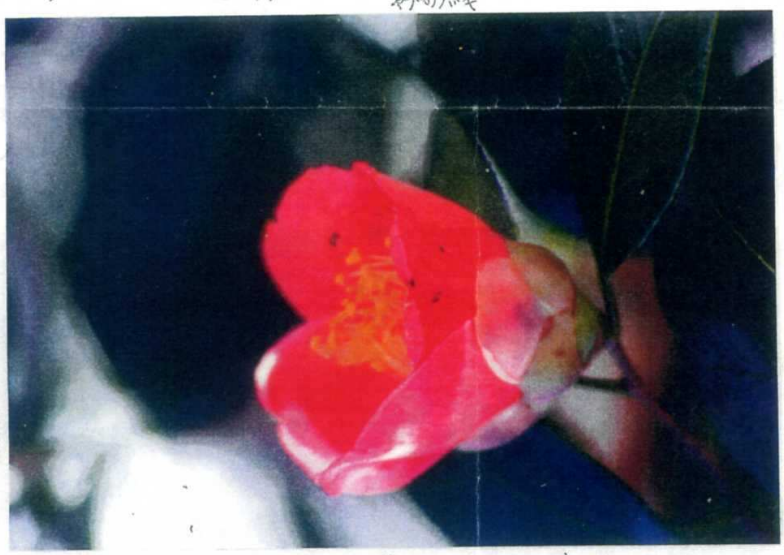

てんぜー新聞

'15.4 No2
発行責任 市岡
0883-88-52

なぜなのか、オープンカフェの日は雨の日が多い。今回も、朝からシトシトと降る。ちょっと寒く感じて、高橋宅へ行くと、笑い声がいっぱいで元気な二人が準備中。「メインのシカバーガー」スタッフの一人なのに、早く食べたいなあと感じてしまう。今回は、スタッフも少ないにもかかわらず、ずっと話、笑いに囲まれていたようだ。雨でも！

マドの天狗　　イノマル

雨と笑いのオープンカフェ

持ぶたさで、誰か来ないかなぁ……と。すると、笑顔しか印象に残らないMさんが来店。

すると、まるで約束していた様に二、三人が来店する。よかった！、お客さんがまた。さあ、それから話がはずみ、たえず笑いが部屋中に広がっていく。そうなると、お客さんの足が止まっていても気にならず、スタッフである事も忘れて、話の中へ。その内、自分も食べたくなり、お客に変身し、注文して、NAOちゃんバーガーを注文。いやぁ、うまかったよ。だから、二食も注文しました。いつの間にか、スタッフの女性達の食事も終わり、強い口調でコーヒーの注文を受けてしまいました。コーヒーも今回は自家焙煎のマイブレンドコーヒー。なかなかの味でしたよ。

またまた [illegible]

……というオープンカフェの一日。私てきには満足した時間でした。終わる頃には雨もあがり、空気も春をちょっぴり実感しました。

ヤブツバキ

食べず嫌いのシカ肉ではないでしょうか。料理の仕方で、いけますよ。バーガーだって、ハンバーグだって、焼肉だってOKです。

鹿といえば、以然として家の周辺でよく見ます。なんと生の草だと一日に五キロも食べるのだそうです。また、冬の様な時は枯れ草、落ち葉、木の皮まで食べるし、目の前のものは、ほとんど食べる様です。毒草以外は。歯の年輪で年令がわかるそうで、栄養状態がよければ一才の秋には交尾し、二才の夏には出産し、十五年位生きるそうです。また粗食にも耐えるそうです。なかなかの生命力。ある団体の調査では、四国でも5千所位の地域が大きな影響があるそうで、祖谷の方も、はいっているようですよ。